

講義名称	メディアリテラシー	担当教員名	見城 美枝子
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	情報	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	SOC151

授業のキーワード	情報 表現 分析評価
授業の概要	情報を握る者は世界を握るといわれます。テレビ等放送媒体、新聞雑誌活字媒体、インターネットのサイト等異なるメディアを通して同一のテーマやニュースを読み解くことで、情報分析力、比較力、評価力を修得します。
期待される学習成果 (目標)	1. 新聞ラジオテレビインターネット等の情報を読み解く基礎力がつきます。 2. メディアを通し、社会の問題意識を養うことができ。 3. 就職に必要な社会人としての情報整理と文章構成力を養うことができる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	メディア・リテラシーについて	メディアの種類、メディアの現状等、基礎的な知識を学びます。
2	ニュースについて	気になるニュースを挙げ理由を考え、歴史的背景や表現方法等報道の理想と現実を学びます。
3	メディアの発信者①	各メディアの情報発信のあり方を学びます。
4	メディアの発信者②	各メディアの情報発信のあり方を学びます。
5	メディアの発信者③	各メディアの情報発信のあり方を学びます。
6	人権と報道①	新聞の紙面とテレビの画面、インターネット上の違いについて読み解きます。
7	人権と報道②	記者、ディレクター、投稿者の各々の目標、目的を読み解くことで、メディアの特徴を学びます
8	人権と報道③	犯罪報道における犯罪、冤罪について考えます。
9	テーマと表現①	テーマに対しどのような表現方法を取るか考えます。
10	テーマと表現②	テーマに対しどのような表現方法を取るか考えます。
11	テーマと表現③	テーマに対しどのような表現方法を取るか考えます。
12	テーマと表現④	テーマに対しどのような表現方法を取るか考えます。
13	話題作を取り上げる。	映画や書籍などから話題作を取り上げ、比較分析評価します。
14	話題作を取り上げる。	映画や書籍などから話題作を取り上げ、比較分析評価します。
15	話題作を取り上げる。	映画や書籍などから話題作を取り上げ、比較分析評価します。

定期試験	出題されたテーマに関して、各自の考えをレポートします。
授業時間外学習	配布資料、参考文献等を積極的に読み進めることが望ましい。
評価方法	授業貢献度20%、授業の小レポート20%、レポート60%
使用する教科書 (必ず購入してください)	書籍等は随時知らせます。
参考文献	随時知らせます。